

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

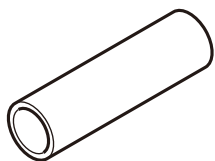
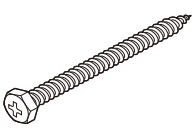
▲注意

- 本体の落下の原因となるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・必ず胴縁、柱などの躯体がある場所に取り付けてください。金属サイディングのつぶれの原因となります。
 - ・躯体位置が分からない場合、および躯体の強度が保持できない場合は、取付けしないでください。
 - ・構造体が経年変化で損傷が著しい場合は、施主様と十分な打合せをし、必要に応じて補修をしてから取付けてください。
 - ・コーチねじの下穴は、胴縁の中心を狙い、φ4.5のドリルをご使用ください。
 - ・φ10のスペーサーの下穴は30mm以上あけないでください。
 - ・取付けする前にサイディング厚および、通気層厚を調査してください。サイディング厚・通気層厚が分からない場合は、取付けしないでください。
- 漏水の原因になりますので下記事項をお守りください。
 - ・金属サイディングに穴をあけてねじ止めするところは、あらかじめねじ穴にコーキング材を充てんしてください。
 - ・シーリング指定個所には必ずコーキング材を充てんしてください。
 - ・コーキング材はサイディング表面より厚く盛り上げてください。
 - ・コーキング材は必ず屋外用コーキング材を使用してください。

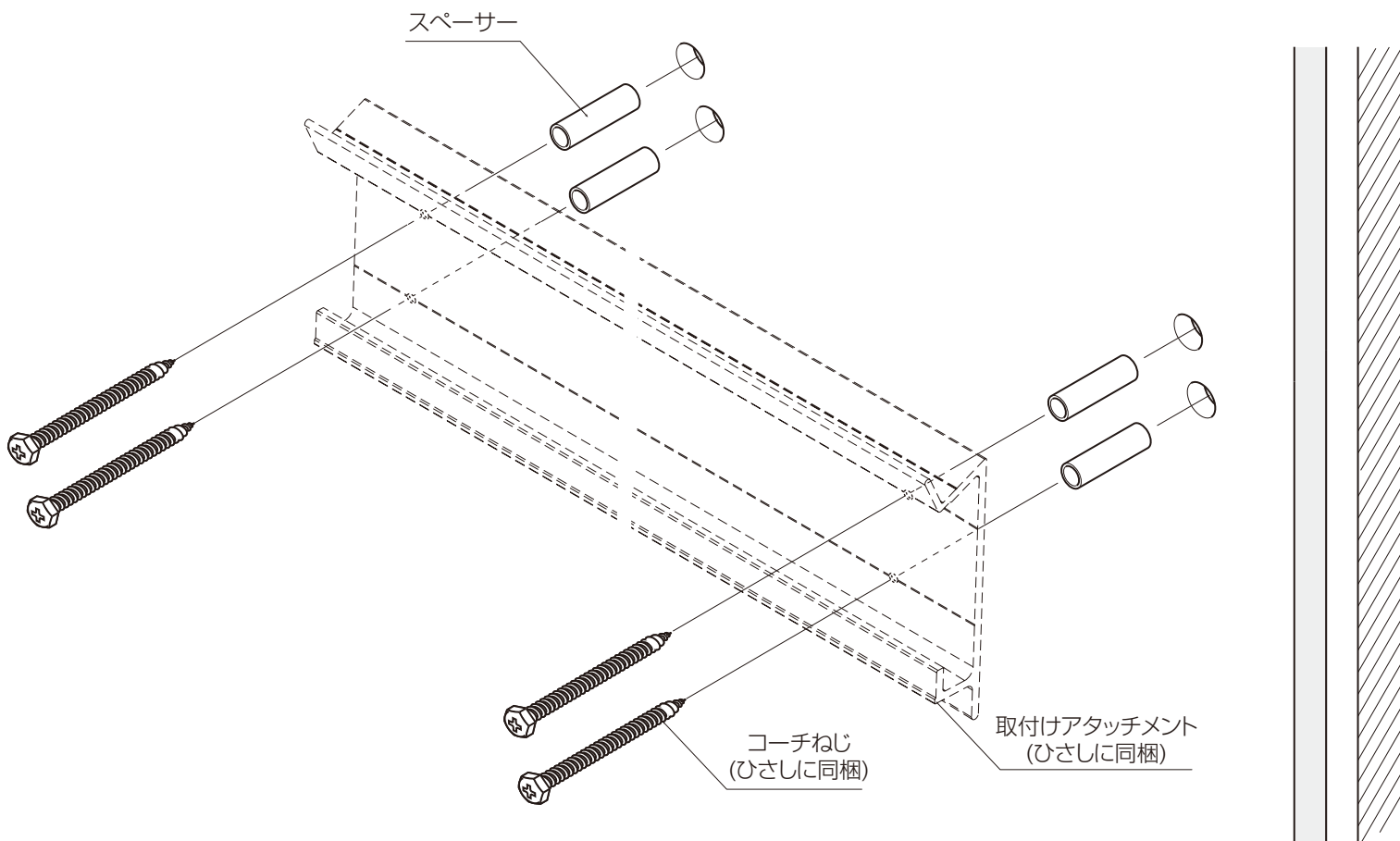
■取付け上のお願い

●サイディングを縦張りにした場合、サイディングの接合部から水が伝わり、ひさし下部に水が出ることがありますが、漏水ではありませんのでご了承ください。

■部品一覧表

スペーサー	コーチねじφ6x80
	ひさしに同梱 
	※二面幅10(mm)

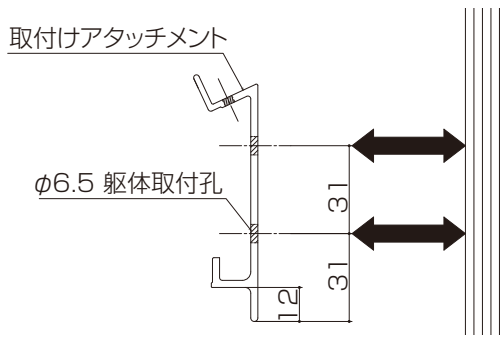
■構造説明図



■取付け順序

1 取付け穴の位置決め

①ひさしの取付けアタッチメントの取付け位置の隅出しをしてください。



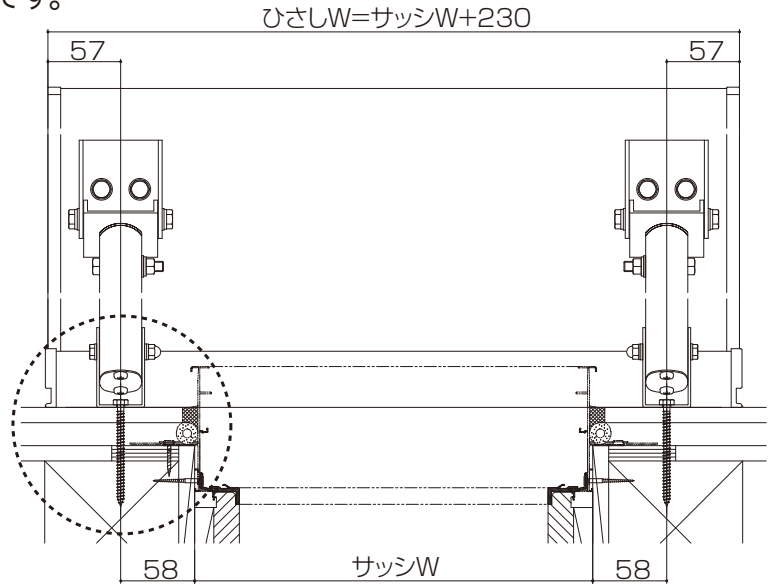
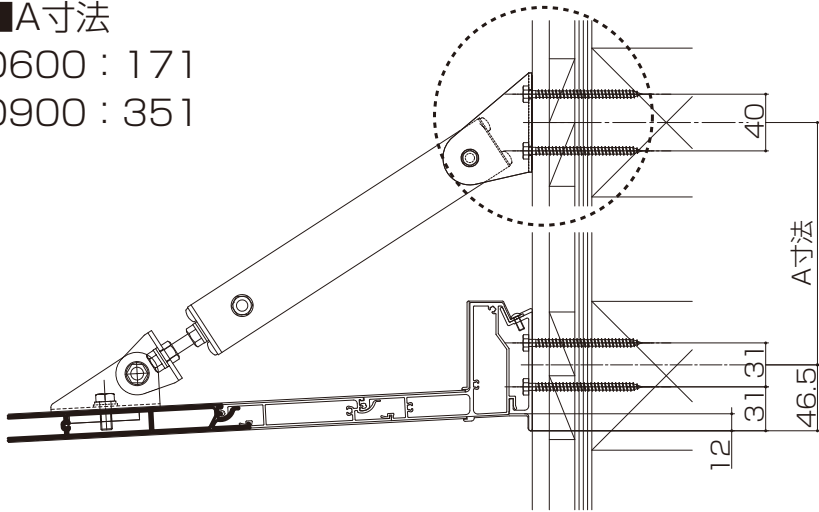
<アームタイプの場合>

取付けアタッチメントだけでなく吊りアームの固定部分にもスペーサーが必要です。
下図を参考に隅出しをしてください

■A寸法

D600 : 171

D900 : 351

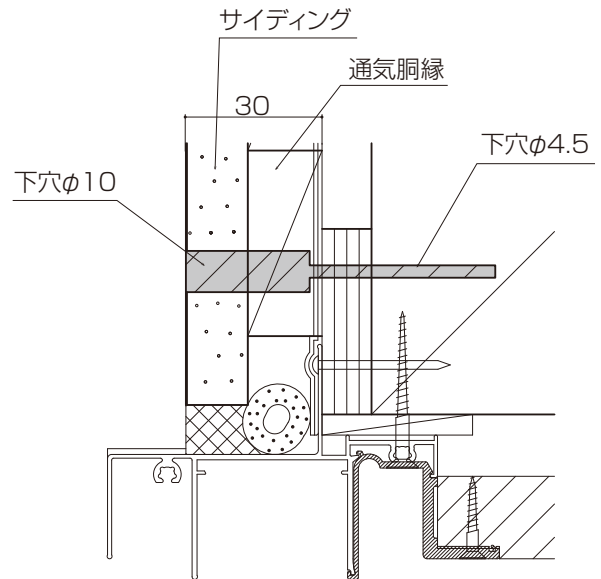


2 取付け穴の穴あけ

- ①取付け穴の目印に合わせてサイディングおよび補強まぐさにφ4.5の下穴をあけます。
- ②下穴が中心になるように、ドリルでφ10の穴をサイディングにあけます。深さはアタッチメント取付け面から30mmとしてください。

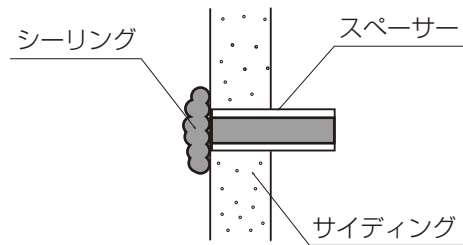
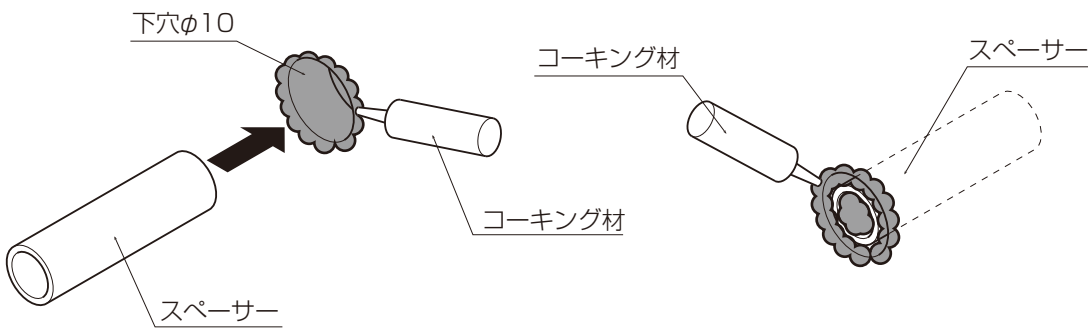
▲ 注 意

- 本体の落下の原因となるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・コーチねじの下穴は、胴縁の中心を狙い、φ4.5のドリルをご使用ください。
 - ・φ10のスペーサーの下穴は30mm以上あけないでください。
- 金属サイディングに穴をあけてねじ止めするところには、あらかじめねじ穴にコーキング材を充てんしてください。漏水の原因になります。



3 スペーサーの取付け

- ①すべての下穴にコーキング材を充てんしてください。
- ②φ10であけた下穴にスペーサーを差込みます。金属サイディング表面からはみ出したスペーサーはハンマーで軽くたたいて取付けアタッチメント取付け面まで打込みます。
- ③再度、スペーサー周囲に盛り上がるようにシーリングしてください。



▲ 注 意

- 漏水の原因になりますので下記事項をお守りください。
 - ・コーキング材は、金属サイディング表面より厚く盛り上げてください。
 - ・コーキング材は必ず屋外用コーキング材を使用してください。

4 ひさし本体の取付け

- 取付け手順はひさし本体の取付け説明書をご覧ください。